

日本企業の鎖国を解け 全5回 (講師:ブーズ・アンド・カンパニー株式会社 ディレクター 岸本義之)



【コンセプト】

日本企業はグローバル化を進めていますが、多くは「営業部門」「開発部門」のグローバル化であって、「本社機能」は鎖国されたままであり、グローバル化には至っていないのが現状ではないでしょうか。日本企業が今後も成長をしようとする、新たなレベルでのグローバル競争に直面する事になり、これを乗り越えるためには、本社機能の「開国」が必須です。

「鎖国」や「開国」になぞらえると、黒船にはかなわないという劣等感を生み出してしまいかもかもしれません。しかし日本は、「和魂洋才」という言葉もあるように、日本固有のものと外来のものをうまく使いこなして発展を遂げてきました。海外から学ぶべきものを学んだ上で、日本企業がもつ自社特有の強みを海外の買収先企業にうまく「教える」ことで、より強い企業グループになり、より高い成長を実現できるようになるでしょう。

(講義時間 合計5時間)

【講義資料より】

【テーマ】

- 第1回 新たな黒船:グローバル競争の新局面
- 第2回 鎖国を続けてきた日本企業:
閉塞感の根底にあるもの
- 第3回 日本特殊論?戦略なき大企業の低迷
- 第4回 日産の改革
ゲスト:川口均氏
(日産自動車株) 常務執行役員)
- 第5回 日本企業開国論:
マーガニック成長戦略

※マーガニック戦略:買収によらない自己成長(オーガニック)と買収による成長(マージャー)を自在に使い分けて成長する戦略

